

公的補助金

活用
事例集

35

事業に役立つ!!

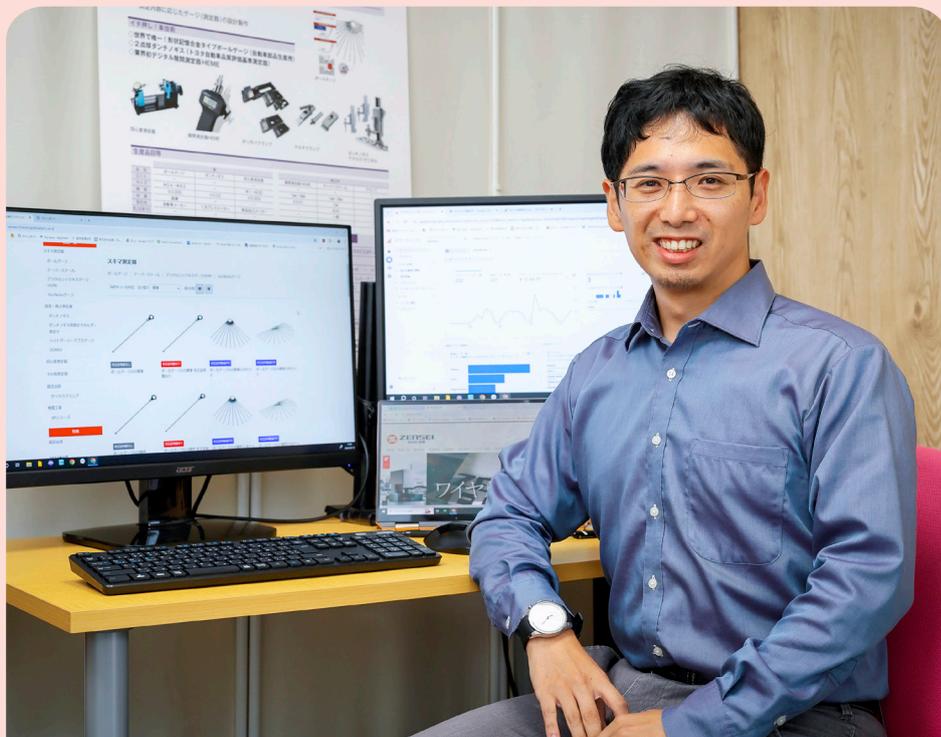
補助金 活用術

活用した補助金

IT導入補助金

補助額:最大450万円

自社の課題やニーズに合ったITツールの導入を支援する国の補助金です。ソフトウェア購入費・クラウド利用費(最大2年分補助)・導入関連費等に加え、PC・タブレット、レジ・券売機等のハードウェア購入費も補助対象となります。



BtoB向けECサイトの導入 で自社製品の販路を拡大!

いつでも・どこでもスピーディな受注対応が可能に

今回の
取材先

株式会社 全晴

管理部 海外課 課長 熊谷諒さん



個人に依存しない営業が可能になり、社員にもお客様にもメリットを提供できました。

事業者情報

株式会社 全晴

宮城県仙台市若林区保寿院前丁5-16 -203

TEL: 022-253-7421

WEB: <https://zensei-inc.com>

金型部品の製造や自動車部品などの検査に使用する「測定器」を製造販売する株式会社全晴では、販売の効率化と販路拡大を目指し、自社製品を販売するためのBtoB向けECサイトを開設。補助金活用のポイントとその効果を伺いました。

熊谷さんの
より詳しい
インタビューは
こちらから!



事業者HP



課題

人に依存した営業方法で情報共有も困難

当社オリジナルの測定器はニッチな市場をついた商品。顧客の評判はよかったものの、営業の手法が人手頼りだったため、取引先の新規開拓にも限界があり、販路拡大の課題がありました。また、各拠点の社員一人一人が単独で営業活動をしていたため、個別の取引条件を共有しづらい状況で、見積もり対応に1~2日かかることがあり、時間のロスが生じていました。

支援事業者情報

IT導入支援事業者
株式会社日専連ライフサービス



お客様の業務課題の解決に向けて、最適なシステム導入をお手伝いいたします。ECサイトはもちろん、勤怠管理や経費精算など、お困りごとに合わせた最適なソリューションをご提案し、導入から運営までサポートいたします。

Bカートには、BtoBに特化した受発注機能が満載。お客様ごとに、商品表示・商品価格・決済方法を設定できます。

仙台市生産性ブースト補助金



仙台市では、売上拡大・生産性向上に取り組む中小企業等を応援するため、「IT導入補助金」「中小企業省力化投資補助金」を活用して、IoT・ロボット・ITツールの導入による生産性向上等を図る事業者を対象に、最大100万円の上乗せ補助金を支給しています。詳しくは仙台市ホームページをご覧ください。

仙台市中小企業応援窓口
ご相談ください



仙台市では、売上拡大・生産性向上に取り組む中小企業等を応援するため、「IT導入補助金」「中小企業省力化投資補助金」を活用して、IoT・ロボット・ITツールの導入による生産性向上等を図る事業者を対象に、最大100万円の上乗せ補助金を支給しています。詳しくは仙台市ホームページをご覧ください。

仙台市中小企業応援窓口

[運営](公財)仙台市産業振興事業団
Tel: 022-724-1122(平日9-17時)

ポイント

BtoBに特化したEC・Web受発注システムを導入

人に依存した営業方法からの脱却に向けて支援事業者から提案されたのが、BtoB向けECサイトシステム「Bカート」です。Bカートを活用することで、取引状況に合わせた見積もりを24時間いつでもサイト上で取得できるほか、全拠点から受注状況を確認できるようになると聞き、IT導入補助金を活用してシステムを導入することを決めました。



売上状況がひと目で分かるように

効果

受注業務の負担軽減と属人化の解消を実現

1 手間をかけず、スピーディに見積もり

これまでは、顧客から電話やメールで見積もりの依頼を受け、営業担当が帰社してから見積もりをお客様に送るという方法で、見積書を出すのに時間がかかっていました。ECサイト上では、その場ですぐ見積もりできるので、営業担当の手間が減るだけでなく、お客様をお待たせすることが無くなりました。



24時間自動見積もりが可能に

2 受注状況を社員全員で共有できるように

ECサイトの情報は、自社の基幹システムと共有することができます。これまでは電話やFAXで受けた注文を手入力していましたが、システムを活用することによって、どのお客様から見積もり依頼があったか、どんな受注状況か、社員全員で共有できるようになりました。



見やすいインターフェイス

3 自社製品の販路拡大が可能に

人的余裕が少なく、足を使った営業活動には限界がありましたが、ECサイトの導入により、自社製品を広く知っていただくことが可能になりました。ECサイトによる売上が少しずつ上がっているので、今後は商品数を増やしなが、利用拡大を図りたいと思っています。



オリジナル商品のよさを全国に